

とぎつちよう うちどく すいしん  
時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ていがくねん む なつごう  
低学年向け 2023年 夏号



「ねこ いる！」  
たなか ひかる/作  
(ポプラ社)

ねこがいるのか、いないのか。こんなところにも、そんなところにも、あんなところにも。よく見ると…ねこがいっぱい！

あれ？ かくれているのは、ねこだけかな？！  
かぞくみんなでさがしてみてね！

そとや学校など、いろんばしょにかくれているねこをさがす、たのしいえほん。

## うちどく 家読とは

かぞく す ほん よ ほん  
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく (家読)」です。  
むずが 難しいルールは要りません。  
かぞく みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

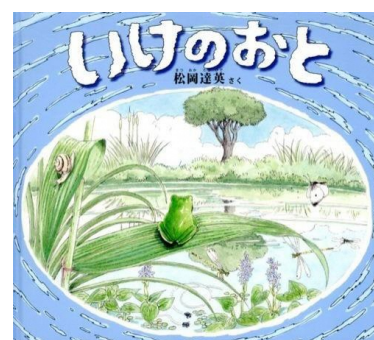
家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を過ごしましょう。



「おかあちゃんにきんメダル！」  
いどき えり/作 おしの ともこ/絵 (国土社)

ぼくのおかあちゃんのみぎ手はほかの人とちがう。むかしこうつうじこにあったせいでまがったまま、ものをうまくつかむことができない。

クラスみんなが、さんかんに来たおかあちゃんの手を、ジロジロと見ている。ぼくはなんだかいやなきもちになった。次の日、ぼくはもやもやしたままで、おかあちゃんにひどいことを言ってしまった…。



「いけのおと」  
松岡 達英/作 (福音館書店)

もりのなかに、ちいさなあまがえるくんがすむ、ちいさいいけがありました。ぽちゃーん、ぱらっぱらっ、ぱりぱり…。あめあがりのあさ、みみをすますときこえてくる、あのおとはなあに？ ちいさいけれど、おおきなせかいのおはなし。



「わくせいキャベジ動物図鑑」  
tupera tupera/作  
(アリス館)

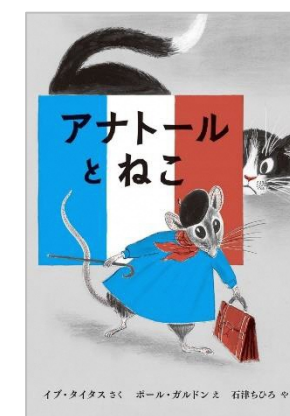
はるかかなた、ちきゅうから831こうねんはなれたぎんがのかたすみに、小さなわくせい「キャベジ」があります。そこは、やさいとどうぶつがあわさった、とてもふしぎなキャベジ動物たちがすむほしでした！

バナナキリン、リンゴリラ、ガーリックウサギ、それからとても小さなゴマアザラシなど、おもしろい動物がたくさん！ほかにはどんなどうぶつがいるかな？



「干したから…」  
森枝 卓士/写真・文 (フレーベル館)

やさいやくだものが、たいようの下でしわしわになっちゃう。それは、干したから！  
めざしやにぼしは、さかなを干したもの。せかいには、カエルやコウモリのひものだってある！でも、どうして干すのかな？ 干すとどうなるのかな？ こたえをさがしてみてね。



「アナトールとねこ」  
イブ・タイタス/さく ポール・ガルドン/え  
石津 ちひろ/やく (好学社)

アナトールは、お父さんねずみ。ねずみであることをかくしながら、チーズこうじょうであじみ係としてはたらいています。

そんなある日のこと、こうじょうにねこのけはいが！ アナトールはおびえながらしごとをやりとげ、にげるように家へとかえりませう。おかげで、その夜こうじょうにのこしてきたチーズのレシピはムチャクチャ！ どうする、アナトール！